

## (2) 生活習慣病や過度な痩身等の予防

がん、高血圧症、脂質異常症、糖尿病、歯周病など生活習慣病を予防するため、若年期からのメタボリックシンドローム<sup>注</sup>や若い女性を中心とした過度な痩身について、食生活の改善や歯の大切さの啓発など食の視点を中心に予防対策を推進します。

### ア 子どもの肥満予防等の推進

**保幼** 健康診断や定期の体重・身長測定の結果を踏まえて、関係者が家庭と連絡を取りながら肥満の予防や改善に取り組みます。

**学校** 健康診断や定期の体重・身長測定の結果を踏まえて、養護教諭が担任や栄養教諭・学校栄養職員<sup>注</sup>（以下「栄養教諭等」）と連携し、児童生徒の肥満を予防するとともに、肥満児に対する栄養指導を行います。また、学校医、学校歯科医、学校薬剤師による学校保健活動の充実を図るとともに、学校保健委員会等の機会を生かし、児童生徒及び保護者の健康に対する意識を高め、生活習慣病等の予防に努めます。

### イ 歯の大切さについての子どもへの啓発活動の推進

**保幼  
+  
学校** 歯科健康診断結果を踏まえ、関係者が園児・児童生徒や保護者へのむし歯・歯肉炎予防の指導や歯みがきの習慣付け等の啓発を行います。

また、歯の役割や全身との健康の関わり、よくかみ味わって食べることの大切さ、「8020運動<sup>注</sup>」の意義等について、広く啓発活動を推進します。

### ウ 思春期からの過度な痩身の予防対策

**学校** 養護教諭が担任や栄養教諭等と連携し、成長期にはバランスのとれた食事が欠かせず、過度の痩身願望によるダイエットが妊娠中に低体重出生児が生まれるリスクを高め、その後の子どもの成長に影響を及ぼすなど、必要な知識を児童生徒とその保護者に対して普及啓発します。

また、大学では食品・栄養関係学科の学生や管理栄養士<sup>注</sup>等と連携し、学園祭や健康診断などの機会を活用して、過度な痩身が心身の健康に及ぼす影響と、健康状態の改善に必要な知識を普及啓発するとともに、学生食堂や売店などでのメニュー提供等により健全な食生活の実践を促します。

### エ 職場での健康診断等に基づく食生活改善の推進

**職場** 定期的な健康診断等に基づき食生活の改善を促すため、医療保険者、医師、管理栄養士・栄養士<sup>注</sup>等の連携を推進します。

また、社員食堂等の給食施設の巡回・指導や、企業における管理栄養士等の採用促進等を通じて、利用者に対する生活習慣病予防対策に向けた食生活の改善を推進します。

### オ 地域における健康づくりの推進

**地域** 栄養士等の活動や県民の健康づくりの拠点施設である「あいち健康プラザ」、保健所、市町村保健センター、医療機関、薬局等において、適度な運動とあわせて適切な栄養摂取や食生活の指導を行います。

また、「8020運動<sup>注)</sup>」や「噛ミング30(カミングサンマル)<sup>注)</sup>」を推進しながら、年代に応じた食べ方や、よくかみ味わって食べることの大切さを啓発し、歯・口の健康管理の指導や定期的な歯科検診の受診を促すなど、食生活を支える歯の健康維持に取り組みます。

### (3) 食の安全に関する信頼の構築

県民が食の安全に関する正しい知識と理解を深め、安心して健全な食生活を実践できるよう、食品表示や食品の安全性確保のための対策などについて、情報の提供や意見交換などを行います。

#### ア 食品表示の適正化の推進

**地域** 食品事業者に対して食品の表示に関する調査・指導を行うとともに、食品表示110番<sup>注)</sup>の設置や食品表示ウォッチャー<sup>注)</sup>、消費生活モニター<sup>注)</sup>の活動を通じて食品表示の適正化を推進します。

なお、食品表示に関する研修会やパンフレット等により、県民に対して表示制度の理解促進を図ります。

#### イ 食の安全に関する情報提供や意見交換

**地域** 食の安全・安心について、インターネット(「食の安全・安心情報サービス」など)やパンフレット等で科学的な知見に基づく情報を提供します。

また、食の安全についての最新の情報提供や意見交換等のため、食品の安全に関するリスクコミュニケーション<sup>注)</sup>の開催、保健所職員による講習会等を行います。

なお、事業者に対しても安全確保対策等の積極的な情報発信を働きかけます。

**学校** 栄養バランスを考え、いろいろな食材が使われている学校給食を教材として活用して、児童生徒に様々な食品や料理の知識を身に付けさせ、食品表示などの食品の品質や安全性等の情報への関心を高めます。

#### ウ 安全に関する自主管理と情報開示の促進

**地域** 農産物等に関する生産履歴の記帳の徹底やトレーサビリティ<sup>注)</sup>の導入を支援し、生産段階の情報を消費者に適切に提供できる体制整備を推進します。

また、「愛知県HACCP導入施設認定制度」<sup>注)</sup>により食品製造施設等へのHACCPシステムの導入を促進し、県内の食品関連事業者の自主衛生管理水準を高め、食の安全性の確保に努めます。

#### エ 食品と医薬品との相互作用に対する普及啓発

**地域** 保健機能食品<sup>注)</sup>(特定保健用食品、栄養機能食品)制度や医薬品との相互作用などについての情報を把握し、それについて普及啓発します。